

Prescribed issue: The impact of change on society

Listening item 1 – Transcript

M: あ、えみちゃん、そのエコバッグかわいいね。

F: あ、これ？ 先週スーパーで買ったの。2、3年前は、みどりのエコバッグしか買えなかったけど、最近^{さい}は色々なデザインが出ているのよ。

M: そう言われれば、まんがのデザインやスポーツのチームのロゴがついているバッグをよく見かけるね。

F: そう。私もたくさん持っているわ。こういうバッグってべんりだし、ビニールぶくろより、かんきょうにやさしいから。水泳^{えい}に行く時や、ピクニックをする時など、たくさん入るから本当にやくにたつ。

M: そうだね。でも、ぼくは買い物に行く時、エコバッグを車から出すのをよく忘れてしまうんだ。とりに行くのがめんどくさくて、買い物をした後、ビニールぶくろをもらっちゃうんだ。

F: あら、私もよく車の中に忘れるけど、とりに行くよ。だって、かんきょうのためには、一人一人が、がんばらなければならないと思うから。

M: えらいね。ぼくもそうしなきゃな。でも、かんきょうをまもろうとすると、けいざい^{けいざい}にわるいいきょうがあるんじゃない？

F: ううん、そうじゃないと思う。だって、最近^{さい}は、買い物をすると、ビニールぶくろじゃなくて、かわいいエコバッグに入れてくれるお店^{みせ}がふえているでしょう。かっこいいエコバッグがほしくて、その店で買い物をする人もいるから、いいせんでんになるみたい。私もバッグがほしいから、よくそういう店に、行っちゃうんだ。

M: へえー。いいアイデアだね。それで、お客さんを集めているんだね。

F: うん、そう。だから、かんきょうをまもろうとすると、けいざいがはってんしないという^{かんが}考え方は、まちがっていると思うわ。これからは、かんきょうにやさしい会社の方がうまくいくんじゃない。

M: うん、そうかもしれないね。

Questions

Part A - Respond in English.

- 1) Identify the item being discussed.
- 2) Why is the item useful?
- 3) Outline how shops are changing their strategies.
- 4) Compare the different attitudes of the speakers.

Part B – Respond in Japanese.

Write approximately 500*ji* in response to the following question.

あなたは、かんきょうのためにどんなことをしていますか。

Prescribed issue: Relationships

Listening item 2 – Transcript

F: マットくん、校長先生によばれていたでしょう。何したの？

M: ああ、先週本田先生に、ぼくのかみのけは、長すぎるから切るよ
うに言われたんだ。でも、切らなかつたんだ。

F: ああ、学校のきそくで、男の子は、かみのけを短くしなければな
らないからね。

M: それで、きのうまた、本田先生に、「どうしてかみのけを切らな
いんだ」って言われたから、「切りたくないんです」って答えた。
そうしたら、本田先生は、おこって、校長先生にぼくのことを
話したんだ。

F: ああ、それで、校長室によばれていたのね。

M: うん、かみのけが長くても、だれにもめいわくをかけないでしょ
う。どうして短くしなければならいのか、わからないから、ぜつ
たい切るのはいやだ。

F: う～ん、でもねえ、校則だから.....

M: こんなバカみたいな校則をどうしてみんなまもっているの？しん
じられないよ。

F: そうね、みんな、もんくを言ってるけど、だれも校則をかえよう
としたことはないね。

M: オーストラリアの高校で、もしこんな校則があつたら、だれもま
もらないよ。それに、生徒みんなが、先生達と話して校則をかえ
ようとするよ。どうして、日本の生徒達は、何もしないんだろう。

F: 多分、ひつような校則そくと、ぜんぜんひつようじゃない校則そくがあることについて、だれも考かんがえていないんじゃないかな。それに、校則そくをかえたかったら、ほかの生徒達とと話し合ったり、先生達と話し合ったりしなければならぬから、めんどうだと思ってしまう。

M: 学校がきめたきそくを何も考かんがえないで、まもっていれば、楽だからね。

F: それと、学校がきめたことにはんたいするのは、とてもゆうきがひつようだと思う。一人で、校則そくにはんたいして、めだつと他の生徒とにいじめられないか心配ばいする人もいると思うよ。

M: ふ～ん、そうか。でも、ぼくは、さんせいしてくれる生徒とを見つけてこの校則そくをかえようと思う。

F: じゃ、マツくん、がんばってみて。私もきょうりよくするよ。

Questions

Part A – Respond in English.

1. Explain Matt's reasons for not cutting his hair.
2. How does the female speaker explain the Japanese students' attitude?

Part B – Respond in Japanese.

Imagine you are one of Matt's peers. Write an email of approximately 400*ji* to Matt expressing your support.

Prescribed issue: The search for personal identity

Listening item 3 - Transcript

F: ポールくん、HSCのしけん、もうすぐ終わるけど来年、何するつもり？

M: 多分、大学でほうりつの勉強をと思う。将来^{しょう}、父みたいにべんごしになるつもりだから...

F: どうしたの？あまり、気がすすまないようだけど.....

M: うーん。ぼくはべんごしなんかにはなりたくないんだ。ほうりつにきょうみがないし.....本当は来年、一年間大学を休んで、世界を旅行したいんだ。それで、色々と世^よの中を見てから、やりたい仕事をみつけないんだ。

F: へえー、そうなの。じゃ、どうしてお父さんとそうだししないの。

M: ちょっと、話しにくいんだ。

F: え？どうして？ポールくんのお父さんて、やさしそうなのに。

M: うん、やさしいよ。でも、お父さんのゆめは、ぼくがおなじようにべんごしになって、お父さんの会社でパートナーとして働くことなんだ。ぼく一人っ子だから、ぼくしかいないんだ。

F: ああー。ポールくんはお父さんのことを^{かんが}考えているのね。やさしい。でも、お父さん、本当のことを知ったら、とてもかなしいと思うよ。ポールくんにそうだししてほしいと思う。だから、お父さんと話してみれば.....

M: そうかなあ。本当にそうだと思う？

F: うん。お父さんもポールくんが話したら、きっとよろこぶよ。

M: うーん、じゃ、そうしてみようかな。くみちゃん、ありがとう。そうだんにのってくれて。

F: どういたしまして。今度のデートの時、おいしい物おごってね。
楽しみにしているわ。

M: ぼく、くみちゃんみたいな友達がガールフレンドでラッキー！

Questions

Part A – Respond in English.

1. What is Paul's dilemma?
2. Comment on Paul's attitude towards his father.
3. Discuss Paul's relationship with Kumi.

Part B – Respond in Japanese.

Write approximately 400*ji* in response to the following question.

あなたは、^{しょう}将来どんな仕事がしたいですか。それは、どうやって決めましたか。